

神戸っ子  
2005

# n'KOBECO

2005年5月11日発行 第44巻 第2号  
通巻524号 昭和40年1月20日 第三種郵便物許可

kobeco.co.jp



Welcome,  
in a refreshing season, I came

若緑の風の中であなたを待っていました



JEWELRY **タジマ**

神戸市元町2丁目TEL.078(331)5761

展望大浴苑(九階)とご昼食プラン

そうしゅんふ

# 奏旬譜

パーティールームにてお食事コース

平日 6,000円 休日 6,500円(税・サ込)

お食事時間 1回目/11:30より ※ご入浴は時間内に1回のみとさせていただきます。  
2回目/13:00より ※お部屋・浴衣はご用意いたしません。  
ご入浴時間 11:30~15:30 ※前日までにご予約をお願いいたします。  
※和食堂にてお召しあがり頂く場合もございます。

ご宴会場にてお食事コース

平日 7,000円 休日 8,000円  
(7,425円) (8,475円)

ご利用時間/11:30~15:30  
※( )は税・サ込料金

※10名様以上で前日までにご予約をお願いいたします。  
※ご入浴は時間内に1回のみとさせていただきます。  
※お部屋・浴衣はご用意いたしません。



※写真はイメージです。

## 有馬グランドホテル

■予約専用電話 ☎078-903-5489  
(午前9時~午後9時)

■ご予約以外のお電話・お問い合わせは ☎078-904-0181(代)  
〒651-1401 神戸市北区有馬町1304-1 FAX(078)904-0297

ホームページ <http://www.arima-gh.jp/>

4th  
ANNIVERSARY

さんちか

# Mother's Day

4/28<sup>木</sup>~5/8<sup>日</sup>



さんちか母の日フェア  
プレゼント!

買って 抽選 当たる

マンマ・ミーア! 50連100名様ご招待抽  
選日四季ミュージカル  
400名様に素敵な賞品プレゼント!

santica

The New Heart of Kobe 神戸三宮SASA  
<http://www.santica.com>

さんちか名店会 神戸市中央区三宮町1-10-1 ☎078(391)3965

●営業時間/AM10:00~PM8:00(飲食店はPM9:00オーダーストップ) ●定休日/毎月第3水曜日

五月・大楠公をしのぶ月間奉祝の祭礼

平成十七年

# 湊川神社楠公まつり



## ◆ 献華祭 祭典

五月十四日(土)午前十時 本殿  
湊川神社事務職(未生流中山文甫会・未生流(庵家)・未生流・嵯峨御流の四流家元等)により神前にいけ花が供されます。

## 華展

五月十四日(土)十五日(日)  
午前九時〜午後四時参集殿  
未生流中山文甫会いけばな展

## ◆ 献茶祭

### 祭典

五月十七日(火)午前十時三十分  
本殿  
堀内家(長生庵)堀内宗完氏の御奉仕により、御香・濃茶・薄茶が神前に供されます。

## ◆ 第四回「歌と講演のつどい」

(楠木同族会奉祝大会)  
五月二十二日(日)午後二時三十分  
神能殿

### 講演

講師  
(財)郷学研修所・安岡正篤記念館理事長  
湊川神社楠木同族会副会長 安岡正泰氏  
演題「楠公との御縁」

### 歌

「青葉茂れる桜井の」ほか日本の心の歌  
「楠公」歌の会ほか四コーラスグループ

## ◆ 十二回能楽鑑賞会(予約制)

五月二十三日(月)午後二時三十分  
神能殿

毎年、楠公祭の奉祝行事として、境内にある神能殿において開催。本年は、能「船辨慶」等が演じられます。西国に落ちる源義経が摂津大物浦で、静御前と別れ船出の途、海上で平知盛の亡霊に会うが、弁慶がこれを折り伏せる能が演じられる。  
鑑賞ご希望の方は予め湊川神社神能殿にお問い合わせ下さい。

電話番号〇七八・三七・三三八

## ◆ 楠公祭

五月二十四日(火)午後五時 宵宮祭  
殿内祭典の後、拜殿前にて琴唱会による華曲及び輪田鼓による「湊川神社怒心太鼓」が夫々奉納演奏されます。

五月二十五日(水)午前十一時 本祭

殿内祭典の後、拜殿前にて「楠公」歌の会による「青葉茂れる桜井の」歌を二百名ほどで合唱、「舞楽(散手)」、湊川神社吟詠会の奉吟が行われます。

五月二十六日(木)午前十時 翌日祭



# すぐそこで、 「KOBELIZO」時間。

2005年に開業10周年を迎え、神戸メリケンパークオリエンタルホテルは、リニューアルオープンしました。

“居心地のいいデザイン”をたずさえた新しい空間がこれまでにない上質な時間、洗練されたくつろぎのひとときをあなたにお約束いたします。  
やさしい神戸の海にゆったりと浮かぶこだわりの“デザインホテル”、新しくなった神戸メリケンパークオリエンタルホテルへ、どうぞお越しください。

## 神戸メリケンパークオリエンタルホテル

〒650-0042 神戸市中央区波止場町5-6 (中突堤)  
TEL:078-325-8111 (代表) FAX:078-325-8106 <http://www.meriken-oh.co.jp/>

- a 新・客室フロア「com'fill (コンフィル)」
- b テラスレストラン「サンタモニカの風」
- c パンケット「海's(シーズ)」
- d スカイラウンジ「港's(ロウズ)」



# LOCO

N'KOBEC CO 復刊メッセージ

「この雑誌がたくさんの  
人と出会い握手しますように」





LOCOはイタリア人男性と結婚をしました！先日、彼の両親に挨拶をしにイタリアへ。イタリアでは毎週日曜日にミサがあって、LOCOも一緒に行くことに。言葉はわからないけれど、素敵だなあと感じたことがありました。その教会で特別に取り入れているという儀式だったのですが、神父がミサの途中で子供たちを前へ呼び、参列者と握手をするよう、前列から後列に向かってまわらせるのです。これは「平和の証」の意味。子供たちこそ大人に平和を教えてくれる、というのです。なんだかとても大きなメッセージだと感じました。LOCOは、自分のアートの中で「等身大の糸でんわ」というものをつくっています。声が見たい。そう思ってつくったのです。自分自身が声になって相手のところへ会いに行こう！大きなコップの入り口に入り、糸の中を通り、もう片方のコップの出口を目指す。その途中には向こう側からやってきた、たくさんの声と出会います。この瞬間に握手を取り入れたらいいなあと考えた。出会えた喜び。この雑誌がたくさんの人と出会い握手しますように♪

**紙コップアーティストLOCO**



■和の道を求めて②——伝統芸能の伝承者たち

## 「狂言」は、人間の本质を映し出す鏡である

善竹隆司さん・善竹隆平さん(大蔵流狂言師)

狂言界の将来を担うご兄弟が神戸にいる。大蔵流狂言師・

善竹隆司、善竹隆平兄弟は、

狂言の名人、人間国宝善竹彌五郎さんの曾孫にあたる。

「物心がついたときには、

すでに狂言が生活の一部になっていました。初舞台は五つ  
のときです」と兄隆司さん。

狂言の世界に生を受けた者にとって、宿命付けられた道であった。初舞台の演目は、「鞠

(うつば)猿」。大蔵流には「猿にはじまり狐に終わる」という言葉がある。狐とは、修行の最終関門となる「釣狐」を指す。隆司さんは23歳、隆平さんは20歳の時に、この大曲を演じきり、狂言修行過程のいわば卒業論文を完成させた。狂言の演目は180近くにものぼる。役づくりの数でいうと、数え切れないほどだ。一生涯で、狂言を全曲務め上げるという狂言師は、皆無で

「萩大名」を演じる善竹隆司さん





ある。演目によっては、半年の稽古を要するものもある。

「狂言」は、人間の本質を映し出す鏡と言われている。父でもあり、師でもある忠一郎さんの稽古では形をつけてもらえても、いかに役を掘り下げ、工夫するかは自分次第となる。同じ演目でも、配役によって、演じ手の年齢にもよって違ってくる。狂言には「伝えの心が形に、形の伝えが心に」という言葉がある。師から受け継ぐ演技には、心

を学ぶことにある。ひとつの演目を習得する難しさが、ここに

にある。「この世界は、一生勉強です。演技に完成はありません。理想とする演技を追い求めていきたい」と弟隆平さん。

狂言の世界では、縦割り社会である。隆司さん、隆平さんご兄弟の関係について尋ねてみた。

「それぞれ得意、不得意な演目がありますから、お互いにアドバイスを言いながら補

完を合わせる関係です」と隆平さん。

「20代ですと、声もよく出ますから、若々しい演技になります。50代になったら、世間や社会について分かってくる部分が多くなります。演技に、重みが出てくると感じます。そのときに、もう一度立ち返って、若いときとは、違う演じ方をしてみたい」と隆司さん。

芸道に終わりはない。

■対談／お茶でものみますか ③

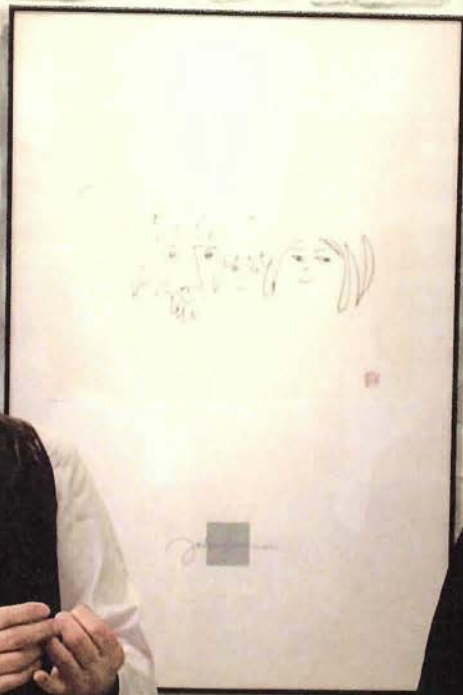
# コスモポリタンの感覚を

# 忘れていませんか?

玉岡かおる  
(作家)

アレックス楊

(アレックスエンタープライズ社長)



## ニューヨーク滞在 カメラの学校とコック長

玉岡 先日行われた30周年記念のパーティが大変好評だったそうですね。30年前と云えば、私はまだ大学生で神戸の街をうろうろしていた時代です(笑)。楊さんは若い頃、ニューヨークで過ごされたそうですが、やはり美容師の勉強で行かれていたのですか。

楊 僕がニューヨークに行ったのは、実はカメラマンになりたかったからなのです。行く前に美容師として3年の経験はありましたが、最悪、美容師になればいいと思っていました。どうしても生活していけなくなつたときは、持っていた Nikon を売ればなんとかなるか(笑)。

玉岡 ニューヨークにはどれぐらいの期間滞在されていたのですか。

楊 3年間ですね。カメラマンを断念してからは、ヘアサロンで働きながら、夜は日本料理店で働いていました。選んだのは米が食べたかったからです(笑)。人間は食べる

ものでストレスが溜まるものなのです。皿洗いから始まり、辞める際にはコック長になっていました。ただ僕は、料理をつくることより空間を創ることの方が好きなのです。こんな場所で料理を食べたい、と自分が思う空間を創ってみたいのです。日本の場合、古いビルはすぐに壊して建て替えてしまいますよね。そうではなく古いものを上手く利用することで違う魅力が出てくると思うのです。だから僕がプロデュースする空間は、残せるものはできるだけ残していきます。住空間ですぐに新しくつくれないものは歴史だけです。芸術建築でもそこに息づく人たちの生活感が出てこそ、いい味が出てくるのだと思っています。

玉岡 生活とは猥雑なものですからね。芸術の中で人は暮らしていけませんよね。楊さんのプロデュースする空間では、風を感じ、空気を感じる事ができると思います。とてもリラックスした気分になりますよ。



3月21日 30周年記念パーティが神戸ポートピアホテルで開催された。クレイジーケンバンドも登場。



## 食・ファッション・音楽 1600人が集結

玉岡 30周年記念パーティーでは、クレイジーケンバンドを招いて、かなり盛り上がりそうですね。私もケンさんは大好きです。

楊 美容院のSHOWといえば、ステージで髪を切るパフォーマンスが一般的ですが、僕はこれあまり好きではありません。エンターテイメント性がないじゃないですか。どうせやるなら観る人もやる側も楽しみたいのです。ですからNYや台湾のスタッフにも集まってもらい、70年代から90年代までを時代軸、日本・NY・台湾と地域軸にファッションを再現しました。ファッションのテーマが決まれば次は音楽です。広いジェネレーションで楽しめ、ノリの良い音楽が欲しくてクレイジーケンバンドに依頼をしました。僕とケンさんとはこのときが初対面だったのですが、ケンさん自身、神戸への思い入れもありフルバンドで出演していただくことができました。食・

玉岡かおる(作家)  
三木市生まれ。神戸文学賞受賞作の「夢食い魚のブルー・グッドバイ」で新潮社より作家デビュー。著書に、「をんな紋」三部作(角川書店)、「天涯の船」(新潮社)など。執筆活動の傍ら、テレビなどのコメンテーターや行政の各種審議会委員などとしても活躍中。2000年加古川市特別文化賞受賞。加古川市在住。

「自分がどこにいるかではなく  
根っこがどこにあるかということは大切」

ファッション・音楽。プラスホテルの宴会場をアンダーグラウンドな雰囲気にしてみしました。やってみるまでは人が集まってくれるのかどうか不安でしたが、1600人もの方々に集まっていただけでした。

玉岡 最近、神戸から発信しているファッションや流行の話題をよく耳にしますが、いまの子たちは可愛いくてお洒落なのですが、ひとり一人の区別がつきませんね(笑)。ファッション雑誌の影響が大きいのでしょうか。

楊 海外では特によく思いますが、日本人の女の子は後ろから見るとみんな同じように見えます。ヘアスタイルはもちろん、バッグも似たようなものを持っていますね。日本人以外ではあり得ません。日本のファッションは、海外から見ると特異なものでもありません。個性は自分で見つけなければならぬと思います。流行をつくらなければ安心できないのです。美容師や雑誌もよくないのですけどね。

玉岡 20周年はちょうど震災

## 「これからは個人個人の良さを見つける グローバルな感覚が必要」



アレックス楊  
(アレックスエンタープライズ  
㈱代表取締役)  
神戸生まれ。  
美容経験3年後に渡米、NY  
の有名ヘアサロンでチーフ  
スタイリストとして活躍。帰国  
後、アレックスエンタープライズ  
㈱を創設。現在、国内のみ  
ならずNY、台湾にも出店。  
ヘア・スタイリストとしてだけ  
ではなく空間プロデューサー  
としてグローバルに活躍中。

の年だったのではないでしょう  
か。

楊 このときはスタッフの結  
束力を目の当たりにしました  
ね。オーナーとしての力量を  
試された場でもあったと思  
います。いざというときに役立  
つのは個人の力量です。僕は  
日本では中国人だという認識  
でしたが、NYでは日本で生  
まれて日本で育ったのなら日  
本人だと言われました。これ  
がNY感覚です。グローバル  
とは国籍ではないのです。個  
人個人の良さを見つけること  
が大切です。僕がスタッフに  
よく言っていることは、「日  
本の常識は世界の非常識とい  
うこともあることを忘れない  
で」です(笑)。

玉岡 私の友人でも海外で長  
く生活していると、自然とそ  
の国の人のような表情になっ  
てきますね。まさしくそれこ  
そがコスモポリタンではない  
でしょうか。神戸の人にはそ  
ういう感覚が多かったはずな  
のです。ごく自然に異国のも  
のを取り入れる感覚に長けて  
いたのです。最近は一地方  
都市のような感じになってし



まっていますね。

楊 東京に初めて出店したと  
きに、「遂に東京進出ですね」  
とよく言われました。自由ヶ  
丘にオープンしましたが、理  
由は街に魅力を感じたからで  
す。すでにNYや台湾に進出  
していたので、「いざ東京」  
という感覚はまったくありま  
せんでした。

玉岡 日本では明治維新以来、  
「東京進出」という感覚が残  
っているでしょう。私も神  
戸から始まり、東京の大手出  
版社から出版が決まったとき、  
周りの評価はぐんと上がりま  
したね。

楊 海外から日本を見れば、  
東京も大阪も同じ日本の都市  
のひとつです。ただ日本に住  
んでいるものとして、郷土意  
識は大切です。

玉岡 そうですね。自分がい  
まどこにいるかということでは  
なく、自分の根っこがどこに  
あるかは大切なことだと思  
いますね。

(アトリエアレックスにて)

## ぶつちやけ オフレコ

モノクロページと信じ、ふだんは着ない「黒」なんかで来てしまった私。うーん、神戸のファッション・リーダーにお会いするのだから、もっとこだわるべきでしたね。(笑) 想像していたよりもソフトでオトナ(・・・)のアレックスさん。私が一番お聞きしたかったのは六甲に第一号店から今日までのご苦労話だったので、編集部から30周年パーティの話に持っていかれちゃいました。(ちなみに私はパーティに行つてないので、どんなだったか知りません) 神戸とファッション、美と活気。それは私たちの一大関心事。ぜひまたお会いしてゆっくり語り合いたい方です。

atelier  
a l e x  
hair  
a l e x  
nusa-dua  
s.p.a.



## CONTENTS

## 5月号目次◆2005

表紙/石阪春生

- 4 復刊メッセージ” L O C O ”
  - 6 和の道を求めて②/善竹隆司さん・善竹隆平さん
  - 28 田中まこの神戸が撮っても好き②
  - 32 神戸のお嬢さん 辻 裕希さん 上田朝子さん
  - 34 木村多恵子の暮らしのエスプリ<5月>
  - 36 緑薫る六甲山系、石屋川のほとり マナーハウスに学ぶ暮らし
  - 48 トウインクル&ビッグ⑨ 藤原健二
  - 50 ワンデイトリップ②/「北区北部編」
  - 56 チャレンジ神戸！この企業に注目②/新神戸オリエンタルホテル
  - 58 美しい永遠の地球へ変えるチャンス「ダマヌール哲学」
  - 61 私の意見 雲井 世雄
  - 62 KOBECCO2005/えま&慧奏/北川晶子
  - 64 ある集い/移情閣コーラス・HULA HĀLAU PUALANI
  - 66 神戸ゆかりの源平浮世絵②/中右瑛
  - 68 海・船・港/上川庄二郎
  - 70 有馬歳時記/切手文化博物館
  - 74 でん太の教えてドクター⑦/足立優
  - 76 ぴっといん
  - 78 イベントスケジュール
  - 80 ポケットジャーナル
  - 82 プロフェッサーPの研究室/岡田淳
  - 84 震災エッセイ②/大谷成章・剪画/とみさわかの
  - 86 五線紙の街⑤/文・宮田達夫 絵・中西省伍
  - 88 コーヒーカップの耳31/文・出石アカル 絵・菅原洗人 題字・六車明峰
  - 90 鏡の中のサムライ⑬/文・中野順哉 絵・平田郁
  - 96 コウベスナップ
  - 99 法人会員ニュース
  - 104 Kitano Hot News
  - 106 神戸うまいもん&ドリンクINGNEWS
  - 107 神戸百店会だより
  - 116 表紙のことば
  - 117 Present
  - 118 編集後記
  - 119 定期購読のご案内
  - 120 Last Photograph②/中山岩太
- 写真/フォトスタジオPROX (久保実 久保佳正 来間孝司)

### 8 対談 お茶でもしませんか③

「コスモポリタンの感覚を  
忘れていませんか」

玉岡かおる (作家)

×

アレックス楊  
(アレックスエンタープライズ社長)

### 16 特集1 神戸らしさを体感する

KITANO CLUB sola

神戸メリケンパークオリエンタルホテル

### 40 特集2 2005 神戸まつり

街中が笑顔であふれる

今年で第35回！



● SECOND COVER

これは神戸を愛する人々の手帖です。あなたの暮らしに楽しい夢をおくる、  
神戸を訪れる人に楽しい道しるべ、これは神戸っ子の心の手帖です。



「神戸らしさ」。緑が萌えて、潮風が吹きわたり、光がふりそそぐ。彼方へとつづく大空…といったところだろうか。この恵まれたロケーションを最大限に生かした新しいスポットが、続々と誕生した。この春オープンした「KITANO CLUB sola」は、緑、風、光、そして空さえも身近に感じられる絶好のロケーションにある。270度を海に囲まれた「神戸メリケンパークオリエンタルホテル」は、昨年のオープン10周年をきっかけに、客室やテラスレストランが続々とリニューアル。時間がたつのも忘れてしまうくらい、優雅な時間が流れている。そんな街中において、リゾート気分を味わう。「神戸らしさ」とは、そんなところにあるのだろう。





# 神戸らしさを体感する



# 緑、風、光、そして空さえも身近に―― 自然との共生をめざす「KITANO CLUB sola」

遠くに行かなくても、ロケーションの素晴らしいスポットが神戸にはたくさんある。たとえそれが空という、まったくもって行き着かない遠い遠い夢の存在であつても――。まるで空に浮かんでいるかのような素晴らしいロケーションで訪れる人を魅了する。そんなスポットが今春、神戸の北野の高台に誕生した。ハウスウエディング会場の「KITANO CLUB sola（北野クラブソラ）」。

“空”とラテン語で太陽を意味する “sola” ―空のようににおおらかで、太陽のように暖かくあり続けたい―との

想いを施設名に込めている。

場所は北野遊歩道の丘の上。北側には六甲の生い茂る緑が光と重なりあい、南側には神戸市街越しに雄大な瀬戸内海が広がる。視界に入る風景には常に空と自然が色をそえる。

震災以来急ピッチで復興し、

神戸空港を始めとする大規模開発が進められてきた神戸。開発に伴って危惧されるのは、自然破壊をいかに回避するか。ソラの誕生に向けても、もちろんこの問題は一番に考慮された。心を癒す北野の自然環境を壊したくない。そこで考え出されたのが「自然に溶け

込ませる」建築計画だった。

設計は異人館倶楽部の設計をはじめ、北野の街を知り尽くす天藤久雄氏が担当。建物南側にガラスを用い、透明性と反射性を利用して自然を映し増幅、屋上には計画的に緑を配し、周囲と建物を違和感なく馴染ませた。

建物の至るところに見られる水をあしらった空間は、もともとこの地が北野浄水場だったことにちなんで。神戸ウォーター発祥の地としての誇りや歴史をデザインに取り入れ、「自然環境」と「地域環境」に配慮し、融合させた「空」夢の建築」が完成した。





天空（そら）の教会

大空をのぞむ祭壇で永遠の愛を誓う。自然石を積み上げた壁面からこぼれる神秘的な光が二人を包み込む



### 3つのスカイヴィラ

ソラでは「スカイヴィラⅡ  
空（夢）の別荘」をコンセプト  
にリゾート&プライベート  
感あふれる結婚式を実現。

永遠の誓いを交わす教会は、  
余計なモノを一切排除したミ  
ニマル（最小限度）でスピリ  
チュアル（崇高）なデザイン。  
厳粛な挙式後は、開放的な吹  
抜け空間の「コンサバトリー」  
でフィンガーフードとアペリ  
ティブを。その後、ダイニン



### モンスーンヴィラ

パリの高級ヴィラなどでお馴染みの吹き  
抜け天井の下、エキゾチックでアジア  
ンモダンなインテリアが配された「モン  
スーンヴィラ」。タイシルクのシャンデ  
リアに、アイボリーの土壁、スクエアのミ  
ラーやキャンドル。水面に花々が浮かぶス  
イーツガーデン、空と海を見渡す屋外の  
テラスにはロマンティックなウォーター  
コテージがスタンバイ。神秘的なムード  
あふれる空間で、ゆったりと別世界にタ  
イムスリップできる

「天空の教会」での挙式の後には、開放的な  
吹き抜け空間「コンサバトリー」で感動の余韻を楽しむ

### グレースヴィラ

ゆるやかな曲線美を生かしたヨーロピアンテイストの「グレースヴィラ」。  
光あふれる吹き抜けの天井にはキラキラと輝くクリスタルのシャンデリア。  
そして壁にはエレガントなレリーフが。地中海ブルーを基調にコーディネート  
されたテーブルで優雅に食事を楽しんだあとは、南仏・コートダジュール  
を思わせるスイーツガーデンでプライベートなひとときを。花嫁はま  
さにモナコの伝説の王妃、グレース・ケリー気分を満喫





グへと移り、披露宴の開始となる。  
ソラには3つのパンケットが用意されている。アジアンテイストの「モンズーンヴィラ」、南仏のリゾート地を彷彿させる「グレースヴィラ」、神秘的なイスラムテイストの「ミラージュヴィラ」。  
個性的な空間で食事を堪能後は「スイーツガーデン」と名付けられたテラスやサロンに席をかえ、デザートを楽しめる。

## ミラージュヴィラ

砂漠に現れる蜃気楼をイメージした「ミラージュヴィラ」。ココは往年の名画カサブランカの舞台となった神秘的な国モロッコがテーマ。ボガードとバグマンが居てサマになる空間を謳う通り、モスクをかたどった壁面、水上に浮かぶソファ、ベルシャ絨毯をイメージした床が印象的。アーチ型の天井は開閉式で、何と青空までもがインテリアに仲間入り。異国情緒たっぷりのラウンジではオプションでシガーを楽しむことも



# きらめく100万ドルの夜景のもと 幻想的なナイトスケープウエディングを

昼間、観光客でにぎわいを  
見せる町、北野も夜になると、  
静寂に包まれ、街のイルミネ  
ーションがロマンティックな  
ムードを盛り上げる。しかも  
ソラは北野の最山手に位置、  
視界を遮るものが何もないコ  
コから眺める街の光は、まる  
で山頂からみた雲海のように  
素晴らしい。

そんな100万ドルの夜  
景にこだわりたいならば、魅  
惑の夜の時間におこなう「ナ  
イトスケープウエディング」  
が10月よりスタートする。  
エントランスやガーデン、  
室内を、キャンドルやライト  
アップなど、光を駆使した幻  
想的な演出で彩り、昼間とま  
た違うウエディングを実現で



100万ドルの夜景も祝福するナイトスケープウエディング。街のイルミネーションがロマンティックなムードを盛り上げる



きる。心地よいライブ演奏を  
取り入れれば、さらにスタイ  
リッシュで洗練された大人つ  
ぽいパーティーに。石畳の似  
合う北野の街ならではの、異  
国情緒あふれるムードに、訪  
れたゲスト誰もがうっとり！  
「あの神戸の夜景がきれい  
だった」という鮮明な印象と  
ともに、ふたりの挙式をゲス  
トの記憶にとどめてもらえる  
のは、なによりもうれしいこ  
とではないだろうか。



◆KITANO CLUB soia  
神戸市中央区北野町1-5-4  
☎078-222-5515  
敷地面積3024坪  
駐車場60台  
アクセスJR三宮駅、阪急・阪神・  
ポートライナー三宮駅より徒歩15分。  
新幹線・地下鉄神戸駅より徒歩8分



## とっておきの空間で楽しむ 地元神戸人向け一般パーティも！

周りは既婚者ばかりで、ソラを訪れることはなさそう！。

と諦めるのはまだ早い。実はソラは地元神戸の人に親しんで利用してもらえるよう、一般のパーティ会場としても開放しているのだ。会社のパーティをはじめ、結婚式や金婚式、気のあつた仲間たちとの宴会などを、スタイリッシュで特別感のあるものに演出できる。

パーティで最も気になる料理

には地元の食材をふんだんに使用。飲物もお酒だけでなく、フルーツジュースやハーブティー、健康ドリンクなど、多彩なバリエーションを誇る。水に関しては何と約20種類のミネラルウォーターがそろうというから驚きだ。

希望すれば、ハバナ産のシガーや食後酒も用意してくれるという、至れり尽くせりの大人のパーティをぜひ！

## 敷地内のレストランも 要チェックポイント

ソラの敷地内にはレストラン「Balencia（バレンシア）」も同時オープン。

二次会会場としてのほか、通常の食事やカフェとしても利用できる。料理は「エルブジ」などでも注目されている、現代スペイン料理のモードを的確にとらえたモダン・スパニッシュイタリアン。

ランチは1500円〜、  
ディナーは3500円〜。



婚礼以外での利用も。  
スタイリッシュなパーティを演出する



☎078-241-9102  
営業時間：11時～23時  
(ランチは～14時30分、ディナーは17時30分～)  
水曜定休

# 波の音、潮の香り、船の汽笛…海を感じに 「神戸メリケンパークオリエンタルホテル」へ

海っていいなあと感じるこ

とが最近あつただろうか。

神戸といえは、海。

しかしそのフリーズは我々神戸っ子には当然すぎて、改めて意識することはない。海は日常風景の一部、積極的に足を運ぶ場所ではないという認識が少なからずある。

だが海の魅力を観光客だけのものにしておくのはもったい。たまには海にをかけてみよう。単なる風景ではなく、海の魅力を全身で感じてみよ

う。

「神戸メリケンパークオリエンタルホテル」はメリケンパークの最南端、周囲270度を海に囲まれるという、海の自然美を極めた素晴らしいロケーションに佇んでいる。

客室はもちろん、レストランやバー、プールなど、ホテル内には海を全身で感じることのできるロケーションがあちこちにスタンバイ。海と空のブルーグラデーションがリゾート気分を演出する昼間、

神戸のイルミネーションがキラキラと輝く夜。目前に広がるオーシャンビューの美しさにはため息がこぼれるばかりだ。

好立地をいかしつつ、時代のニーズに応えるべく進化し続けてきた同ホテル。今夏、開業十周年を迎えるにあたってのリニューアルで、さらにその魅力をアップさせている。リニューアルの目玉は7階の客室フロア「Com'hill floor」。(Comfort (安らぎ) 十印) 満ちるをテーマに、世界的に有





全室にバルコニーが設けられ、デッキテーブルやチェアを完備

名なハーシュ・ペドナー・アソシエイツが内装をデザイン、海をイメージさせる上質空間として生まれ変わった。潮風吹くバルコニーにはデッキテーブル&チェアを完備。希望すれば、バルコニーで専属シェフが神戸ビーフを焼き上げてくれる贅沢なダイナーも楽しめる。  
 忘れかけていた海の魅力を思い起こすのに最適なシチュエーションがそこにある。



客室のインテリアは、世界的に有名なハーシュ・ペドナー・アソシエイツがデザイン



最上階のスカイラウンジ「港's (コウス)」



神戸が世界に向かって港を開いたのは明治元年。開港とともに、モノや文化がいつきに流れこみ、街は活気にあふれた。ハイカラファッションに身を包み、洋食やケーキに舌鼓を打つ? そんな当時のモガ・モボよろしく、洒落たパーティーを楽しんだり、静かにバーでお酒を傾けたりする時間をもってみるのもいい。

### 3階パーティールーム「海

「S (シーズ)」、最上階のスカイラウンジ「港's (コウス)」は昨年8月にリニューアルオープン。

「海・S (シーズ)」はアメリカ西海岸の高級リゾートを思わせる、ヴィラ (別荘) 風パーティールーム。結婚式をはじめ、様々なパーティーに利用できる。専用テラスで潮風を感じながらのデザートタイムなど、目の前に広がる海を存



3階パーティールーム「海's (シーズ)」

分に楽しめる。

ハーバーランドのイルミネーションを一望できる「港's (コウス)」は改装を経て、

大人のくつろぎをよりスタイリッシュに演出する本格的ラウンジへと変身した。

素敵な空間でおいしいお酒を前にすれば、みんな何だかいい顔になる。神戸ならではのモダンな時間に乾杯! といこう。

バイキングで人気のテラス  
レストラン「サンタモニカの  
風」もリニューアル。陽光あ  
ふれるカリフォルニアをイメ  
ージした明るい空間で、和洋  
中、デザート、ドリンクなど、  
約100種類もの多国籍料理  
を時間制限なしの食べ放題で  
楽しめる。寿司やステーキな  
ど、シェフが目の前で料理す  
る実演コーナーもあり、食べ  
ることに情熱的な神戸っ子に

とって、まさに天国的なスベ  
ースとなっている。

次世代のモガ・モボとなる  
子供たちに食生活を楽しむセ  
ンスを育ませるには、セレブ  
なキッズパーティがオススメ。  
サンタモニカの風ではバル  
ー装飾やマジックなど、多彩  
な演出のキッズパーティプラ  
ンを用意。「ナーサリー」と  
呼ばれる、専属スタッフがつ  
きつきり子供の世界をして

くれるので、親たちも心置き  
なくパーティを楽しめるのが  
うれしい。

数々のリニューアルで新し  
く生まれかわった「神戸メリ  
ケンパークオリエンタルホテ  
ル」。ココで過ごす、潮風を  
感じる時間は、きっと人生の  
味を深めてくれることだろう。

◆神戸メリケンパークオリエンタルホテル  
神戸市中央区波止場町5-6(中突堤)  
☎078-325-8111



リニューアルした「サンタモニカの風」



マジックなど、多彩な演出のキッズパーティ